

特集

議会に行ってみました!!

尚絅大学の学生による議会傍聴レポート

2

今回、尚絅大学から新たに4人が傍聴に参加しました！初めての傍聴で様々な気づきや発見がありました！



↑大津町役場の入口です!!
奥には車椅子の人でも使えるエレベーターがあります



☆初めて傍聴に来た感想

議会は少し堅苦しかったです、沢山の人が来ていて驚きました。議会で使われる専門用語には、分かりやすく補足説明があると助かります。法改正により18歳以上は、選挙に参加できるようになったので、議会は政治に興味を持つきっかけになると思います。一緒にキャンペーンやイベントをすれば盛り上がるのではないのでしょうか。

(1年生 諫山万純)

今まであんなに立派な議会室があることも、真剣に町の事を考えてくれている議員さんたちがいることも知りませんでした。私のような知らない人にもっと広めていきたいです。頑張ってくれている人がいるから、私たちが不自由なく暮らせることを実感しました。

(1年生 川嶋さん)

難しい事はかり話し合われていると思っていました。実際は難しい事ではなく、地元の方が関係するよな地方創生に基づいた話を中心でした。例えば、上井手の悪臭問題や大津町への企業誘致、町民の特定健診の現状などがあげられます。

今回は議員の方々の話し方の癖に気がきました。用意してきた文章をそのまま読む方や、話の構成が分かりやすい方など様々です。もう少し句読点を意識して、ゆっくり話してもらえれば、もっと理解を深める事ができそうです。

(1年生 古荘日菜)

予算や福祉などの幅広い括りで話し合われていると思っていました。実際は廃食用油の回収や、街角消火栓の配置など、ピンポイントで町の問題に焦点があてられていて驚きました。データを基に理詰めで話し合いをするイメージでしたが、質問する議員さんの個人的な考えや感情が混ざって面白かったです。

若い人が傍聴へ参加することで、政治や選挙に関心がわくと思います。議員さんたちの頑張りにも私たちが応えていきたいです。

(3年生 有働さん)

いかがでしたか？

議会に対する印象は人によって様々、と思いきや、意外と似た所もありますね。

「地方創生」や「18歳からの選挙権」といったホットな話題に加え、「若い人の関心」は今後も注目の話題のようです。

また、今回は休日に開催されたためか、雨で足元が悪い中でも沢山の方が傍聴に訪れました。ときには傍聴席に22人も傍聴者がいることも！さらに男女比が半分半分以上なのが素晴らしいと感じました。後はリピーターを増やすだけ！ そのためには心遣いと快適な環境作りが必要だと考えます。感想にもあった興味を引く議題や分かりやすい話し方など、できる範囲から少しずつ工夫をすることで、次回も来たいと思える議会に近づける気がします。

(3年生 川田美里)



これまで読んでいただきありがとうございます!!
今回の編集は...

川田

古荘

諫山

SLC(サベラスニング部)
尚絅大学の素敵な仲間たちが担当いたしました!!

